

旧優生保護法にかかる県調査概要

1 審査会運営に携わった元県担当職員からの聴取等

① 書面のみ審査を行った当該年度の状況

- 「持ち回り」で審査会を開催したケースは昭和40年度、45年度、46年度にそれぞれ1回、計3回あることが確認できた。このほか、審査会が実際に開催されたかどうかは不明であるが、「持ち回り」の記載がある起案が46年度に1件存在しており、これを含めると「持ち回り」の回数は4回となる。(別紙1)
- 当該年度に審査会を書面審査とする旨の決裁文書に押印のあるすべての県関係職員16人に連絡を試みたところ、4人が既に死亡、あとの12人も連絡先不明もしくは電話が繋がらなかった。このため書面のみ審査とした経緯は不明である。(別紙2)

② 書面のみ審査を行った以外の年度の状況

- 審査会開催の記録が残る昭和38年度から54年度の期間、書面のみ審査を行った年度を除く年度において、審査会事務に従事した担当者、担当係長17人に連絡を試みたところ、5人が既に死亡、8人が連絡先不明もしくは電話が繋がらず、連絡がとれたのは4人であった。
- しかしながら、4人のうち3人は当時の事務処理の記憶がなく、唯一記憶のあった昭和53年度、54年度の担当者の聴取内容からも当時の事務処理の詳細は把握できなかった。(別紙2)

《主な聴取内容》

- ・審査会開催を担当したのは1回だけであり、優生手術後の報告の事務処理や持ち回り審査の基準があったかどうかはわからない。

2 有識者（保健所・県立病院の元医師・保健師）からの聴取

- 昭和30年代から60年代に、保健所に勤務していた医師・保健師、県立病院に勤務していた医師等計6人にご協力いただいた。（別紙3）
- 聴取の結果、保健所や県立病院において、優生手術を積極的に推進したことはなく、また、優生手術を行う場合も母体保護の観点で実施していたとの発言が多かった。

《主な聴取内容》

- ・保健所で優生手術の決裁をわずかだがした覚えがある。「望まない妊娠をした方の中絶」など、当時は母体保護のためという認識だった。保健所が優生手術を促した記憶はない。
- ・優生手術の詳しい内容は知らなかったが、知的障がい者で生活に困窮している方が多かったと記憶している。優生手術のために診断書を書いてほしいと行政の方に依頼されて、何度か診断書を書いた覚えがある。病院が積極的に優生手術を促したことはない。
- ・昭和50年代後半から産科に勤務していた。母体保護の観点から中絶や不妊手術をするケースは何件かあったが、強制的な不妊手術は自分の知る限りではなかった。

3 関係書類の精査、分析

(1) 審査会記録の精査、分析

■審査のポイントについて

- 審査会の議論のポイントは、主に「対象者の病状等の詳細」「病状等にかかる遺伝性の有無」「将来の改善の見込み」などである。このほか、「年齢の妥当性」「生理の有無などの身体的状況」「自己防衛能力の有無」「育児能力の有無」「申請の背景にある特殊事情」などが質疑、議論されている。
- 特に「遺伝性の有無」は、法第4条適用（手術費用が公費負担）か第12条適用（手術費用が自己負担）かを判断する重要な要素であり、踏み込んだ議論が行われることが多い。例えば、昭和54年6月の審査会では、第4条の適否をいったん保留とし、事務局に対し遺伝にかかる再調査を命じた後、第4条適用を事後承認するという措置をとっている。
- 「本人同意」を必要としない事案を審査するにもかかわらず、「本人同意の有無」が議論となることがある。
- 全体として、審査会で申請を認めないケースは稀である。ただし、上述の「再調査を命じる」対応のほか、書類上記入漏れがある場合等においては、「審査会が意見を付す」、「事務局に事後確認を命ずる」、「今後の指導を要請する」といったかたちで事後的な指示、指導がなされている。

■手術対象者の状況について

- 手術対象者の病名は下表のとおり。

優生手術が「適」となった49人の病名、該当条文

病名	件数	該当条文		
		4条	12条	不明
知的障がい	18	13	3	2
知的障がいと精神疾患両方あり	10	6	2	2
精神疾患	21	15	2	4
計	49	34	7	8

- 手術対象者の病状は
 - ・妊娠中絶を過去に行っている方（申請時に妊娠中の方もあり）
 - ・異性に興味が強い、性的な問題行動が見受けられる方
 - ・既に何人も子どもがいる方
 - ・生理の処理が自身でできない方
 などがあるが、病名のみで詳しい病状が不明なケースも多い。

- 法第4条の手術は法的には同意が不要となっているが、優生手術が「適」となった49人中申請書類が残っている48人すべてについて同意書があった。(法第12条には同意が必要)

優生手術が「適」となった49人中申請書類が残っている48人の同意者等

同意者	件数	該当条文		
		4条	12条	不明
父母	30	21	5	4
配偶者	9	9	0	0
兄弟	3	1	1	1
子	1	0	0	1
後見人	1	0	1	0
不明	4	3	0	1
計	48	34	7	7

■事務の進め方について

- 「持ち回り」による審査会の開催については、昭和52年6月の審査会で、委員長からの「急を要する場合、委員の日程調整ができない時は、持ち回りでできないか」という趣旨の提案に対し、複数の委員が「以前はあったが芳しくない」「避けた方が良い」と反論する場面がある。(→52.6.17)
また、昭和53年5月の審査会では、冒頭の委員長あいさつで、「(審査案件は)1件ですが持ち回り決裁ができないので(審査会を)開催した」との発言がある。(→53.5.17)
- また、旧優生保護法施行規則において「審査会の決定は申請を受理した日から30日以内にしなければならない。但し、やむを得ない事由がある時はこの限りでない」とされていたが、実際には、ほぼ半数の案件が30日の期限を過ぎて審査に付されている。なお期限が守られていないことについて、昭和52年6月の審査会で委員から指摘があり、以降は期限がほぼ順守されている。
- なお、審査会開催日より申請書類の提出日が後になっている例が1件見受けられるが、実情は判然としない。(→41.2.2)

■背景にある考え方

- 「対象者が受胎し、子どもを産んだ場合、その本人、子ども、周辺の不幸は必然である」という委員の発言がある。(→49.11.15)
- 昭和50、51年度に申請が無かったことが52年度の審査会で話題となった際、委員から「指導(病院)の方法にあるのではないか。東北では申請が多く出る」という委員の発言がある。(→52.6.17)
- 旧優生保護法第4条にある「優生手術を行うことが公益上必要であると認めるとき」の趣旨について、委員から「これ以上増えないようにという意味」という発言がある。(→53.10.12)
- 優生手術の必要性について「母体保護のため」とする委員の発言がある。(→52.10.4)

上記のとおり、委員の発言の中には、現在の人権意識とは相容れないものがあった。一方で、「母体保護」の観点も重視していたことがうかがえる。

■その他

- 優生手術を「適」と決定した49人のうち2人については、「手術を実施しない」旨明記された書類が確認できた。(→41.2.2、44.10.25の対象者)
- 昭和52年6月の審査会での事務局発言によると、当時、優生手術にかかる公費負担分の予算措置は、年間1、2件を想定して計上し、該当がなければ減額するという手続きをとっていたようである。(→52.6.17)

(2) 統計関連データの収集、分析

本庁関係課と各保健所、県総合博物館に対し、旧優生保護法関連書類の保管の有無を再調査したところ、優生保護審査会や優生手術にかかる書類は見当がなかった。

また、統計資料である衛生統計年報の保有について、県関係機関、県総合博物館、県立図書館、県議会図書館等に確認を行い、残っていた衛生統計年報を整理し、優生手術の年度別の集計データをまとめた。(別紙4)

その結果、本県に審査会関係の書類が残されている昭和38年度から54年度の期間について、手術が「適」と判断された人数が49人であるにもかかわらず、衛生統計年報上の手術件数は9人であり、数値が大きく乖離していることが判明した。

優生保護審査会の開催状況

別紙 1

回	開催日	審査人数	審査結果			審査取止 (外数)	形式	議事概要 の有無
			適	保留	否			
1	昭和39年1月30日	8	7	1			会議	あり
2	昭和39年12月3日	6	5		1		会議	なし
3	昭和40年8月26日※	1	1				持ち回り	なし
4	昭和41年2月2日	5	5				会議	なし
5	昭和42年2月17日	4	4				会議	なし
6	昭和42年3月17日	2	2				会議	なし
7	昭和42年10月3日	2	2			2	会議	なし
8	昭和43年2月5日	2	2				会議	なし
9	昭和43年10月17日	2	2				会議	なし
10	昭和44年3月12日	1	1				会議	なし
11	昭和44年7月17日	3	3				会議	なし
12	昭和44年10月25日	2	2				会議	なし
13	昭和45年5月26日	1	1				持ち回り	なし
14	昭和46年6月11日	1	1				持ち回り	なし
15	昭和47年2月4日	1	1				会議	なし
16	昭和48年6月18日	2	2				会議	なし
17	昭和49年11月14日	2	2				会議	あり
18	昭和52年6月17日	2	2				会議	あり
19	昭和52年10月4日	1	1				会議	あり
20	昭和53年5月17日	1	1				会議	あり
21	昭和53年10月12日	1	1				会議	あり
22	昭和54年6月14日	1	1				会議	あり
合計		51	49	1	1	2	会議 19回 持ち回り 3回	あり 7回 なし 15回

※昭和40年8月26日は手術適否の決定通知書の起案日

書類が一部しか残っておらず、審査会が実際に開催されたかどうか不明なもの、または中止になったもの

	書類の起案日	審査会の開催状況	形式
(1)	昭和46年11月16日	不明（1名の住所氏名の記載あり）	「持ち回り」と記載あり
(2)	昭和49年9月10日	「都合により中止」と記載あり（開催を昭和49年11月14日に変更）	

※持ち回りでの開催回数→3回+1回=4回

旧優生保護法審査会等 担当者・係長 及び 持ち回り決裁関係者への連絡結果

子ども・家庭局

H30.3.28

	対象者数	死亡	使用されて いない・外 されている	番号 不明	番号宅 不在	本人	備考（聴取内容等）
当時の 担当者・係長	17	5	5	2	1	4	<ul style="list-style-type: none"> ○「1回審査会開催。年に1回あるかないかだったと思う。持ち回り審査の内規の有無は不明。」 ○「覚えていない。新聞を見て、こんなこともあったなという程度。」 ○「全然覚えていない。」 ○「優生保護法の関係は全くやっていない。精神衛生係だった。」
持ち回り決裁 関係者	16	4	7	2	3	0	
合 計	33	9	12	4	4	4	

有識者（元県立病院医師、元保健所医師・保健師）への聴き取り結果

職種	聴取内容
<p>元県立病院医師、 元保健所医師・保健師 合計6名（再掲1名）</p> <p>（年代内訳）</p> <p>80歳代 3名 70歳代 1名 60歳代 2名</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和30年頃からしかわからないが、病院は積極的に優生手術を進めていない。 ・行政から依頼されて診断書を書いた覚えはあるが、家族から直接依頼されたことはない。 ・診断書を書いた方は、知的障がい生活に困窮した方が多かったように思う。 ・昭和50年代においては、自分の知る限りでは優生保護法による強制不妊手術はなかったが、母体保護の観点からの中絶や不妊手術はあった。 ・保健所に勤務して初めてひどい法律があることを認識した。 ・わずかだが申請書の決裁をしたが、母体保護のためだったと記憶している。 ・優生保護法にかかる通知がきた覚えはない。 ・行政主導で申請を促したことはない。

優生手術件数 集計表

※三重県衛生統計年報より集計

(単位:人)

	人数			年齢別(男)				年齢別(女)				手術理由(根拠法令)			参考 第3条 (本人同意による 手術)	備考
	計	男	女	~19	20 ~ 29	30 ~ 39	40~	~19	20 ~ 29	30 ~ 39	40~	第4条	第12条	不明		
S23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	年報なし
S25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S26	9	4	5	-	3	1	-	-	2	2	1	9	-	-	135	
S27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	※S27~S30 は「優生手術件数」の 項目が無く 不明
S28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S31	4	2	2	-	1	-	1	-	2	-	-	4	-	-	107	
S32	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	年報なし
S33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
S35	3	1	2	-	1	-	-	1	1	-	-	3	-	-	48	
S36	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	49	
S37	2	1	1	-	1	-	-	-	-	1	-	2	-	-	35	
S38	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33	
S39	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	
S40	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	
S41	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	
S42	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	65	
S43	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	8	
S44	2	-	2	-	-	-	-	1	1	-	-	1	1	-	2	
S45	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	
S46	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	
S47	2	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	10	
S48	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	17	
S49	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	67	
S50	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	51	
S51	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	78	
S52	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	57	
S53	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	65	
S54	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	58	
S55	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	
S56	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	34	
S57	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47	
S58	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	
S59	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33	
S60	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	60	
S61	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33	
S62	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	38	
S63	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37	
H1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	42	
H2	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	
H3	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	
H4	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15	
H5	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	
H6	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	
H7	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	
H8	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	
計	28	11	17	0	7	3	1	3	7	6	1	24	2	2	1,481	